

令和7(2025)年度前期 学生を対象とした授業評価アンケート結果

1. 概要

授業内容の改善により本学全体の教育の質の向上を図る目的で、学生を対象とした授業評価アンケートを実施した。対象科目は令和7年度前期に開講した科目のうち、実習科目を除いた45科目である。

2. 実施方法

1) 学生を対象とした授業評価アンケート <別紙1>授業評価アンケート様式

(1) 実施日時

各科目の授業最終回

(2) 内容 <別紙2>授業評価アンケートまとめ

- ① 学生自身の取り組み（授業に臨む姿勢 や態度、自己学習、授業を受けるマナーなど） 4項目
- ② 授業の内容（量、難易度、満足感など） 6項目
- ③ 授業の技法（教員の話し方、教材や板書の使い方、資料の活用など） 6項目
- ④ 総合評価（教員の熱意、到達目標の達成具合、授業に対する満足感など） 4項目
- ⑤ この授業を履修してよかった点とその理由（自由記述）
- ⑥ この授業を履修して改善してほしい点とその理由（自由記述）

※①～④については4段階評定（4：はい、1：いいえ、その中間に2と3を設ける）で回答を求めた。点数が高い方が評価も高い。

※実施にあたり、アンケートの目的、結果は統計処理により個人の匿名性が保たれること、答えたくない内容には答えなくてもよいことを説明し、アンケートへの回答をもってこれらの内容に同意したものと判断した。また一部に中傷ともとれる内容の記載が過去に見られたことから、教員に対する誹謗中傷や公序良俗に反する内容にならないよう注意した書き方をするようアンケート冒頭に説明を加えた。

(3) アンケートの配布・回答・回収はGoogle Formsで行った。

2) 授業評価アンケートに対する担当教員からの回答

(1) 実施方法

集計したアンケート結果と自由記述の内容を科目担当の教員に配布し、下記の内容の回答を依頼した。 <別紙3>授業改善報告書様式

(2) 回答内容

- ① 学生に対する回答（改善策） <別紙4>授業改善報告書
- ② FD委員会に対する意見（受講している学生の状況や課題等、授業評価アンケートに対するご要望、ご意見等）

※①について、大学ホームページで情報公開することで学生にフィードバックする。

【 年度 授業評価アンケート

この授業評価は、本学の授業と教育システムを改善するための参考資料となるものです。

学生の皆さんからのご意見を取り入れるため、ご協力をお願いします。

なお、このアンケートは成績評価等には一切影響ありません。

«お願い»

* 教員が複数で担当している場合は概ねの状況で判断し、特記事項については自由記述欄に記入してください。

* このアンケートは、皆さんの意見を反映させることにより授業をより良いものにするために行っています。

教員に対する誹謗中傷や公序良俗に反する内容にならないよう注意してください。

以下の質問について、あてはまると思う番号を選択してください。【科目名：】

1. 学生自身の取り組み	はい				いいえ
	4	3	2	1	
1)意欲的に授業に参加しましたか	4	3	2	1	
2)授業の予習・復習などの自己学習をしましたか	4	3	2	1	
3)学生としての役割(積極的な発言、協調性等)は果たせましたか	4	3	2	1	
4)授業を受けるマナー(遅刻、居眠り、私語、携帯電話等をしないこと)を守れましたか。	4	3	2	1	
2. 授業の内容について					
1) 授業の内容は量的に適切でしたか	4	3	2	1	
2) 授業前後の課題の量は適切でしたか	4	3	2	1	
3) 授業科目の難易度はあなたにとって適切でしたか	4	3	2	1	
4) 毎回の授業のねらいは明確でしたか	4	3	2	1	
5) 毎回の授業の内容は興味・関心が持てるものでしたか	4	3	2	1	
6) 授業を受け満足感はありましたか	4	3	2	1	
3. 授業の技法について					
1)教員の話し方は適切でしたか	4	3	2	1	
2)教材(視聴覚教材を含む)や板書の使い方は適切でしたか	4	3	2	1	
3)授業のテキストや資料の活用は適切でしたか	4	3	2	1	
4)課題やレポートと授業内容の関係は適切でしたか	4	3	2	1	
5)発言や質問の機会は適切でしたか	4	3	2	1	
6)教室等の環境、整備は適切にされていましたか	4	3	2	1	
4. 総合評価					
1) 教員の熱意を感じられましたか	4	3	2	1	
2) あなたはこの授業科目の到達目標を達成できたと思いますか	4	3	2	1	
3) この授業科目で得たものは多かったと思いますか	4	3	2	1	
4) 総合的に考えてこの授業科目に満足できましたか？	4	3	2	1	

5. この授業科目を履修して、よかったですと思う点を、その理由とともに書いてください。

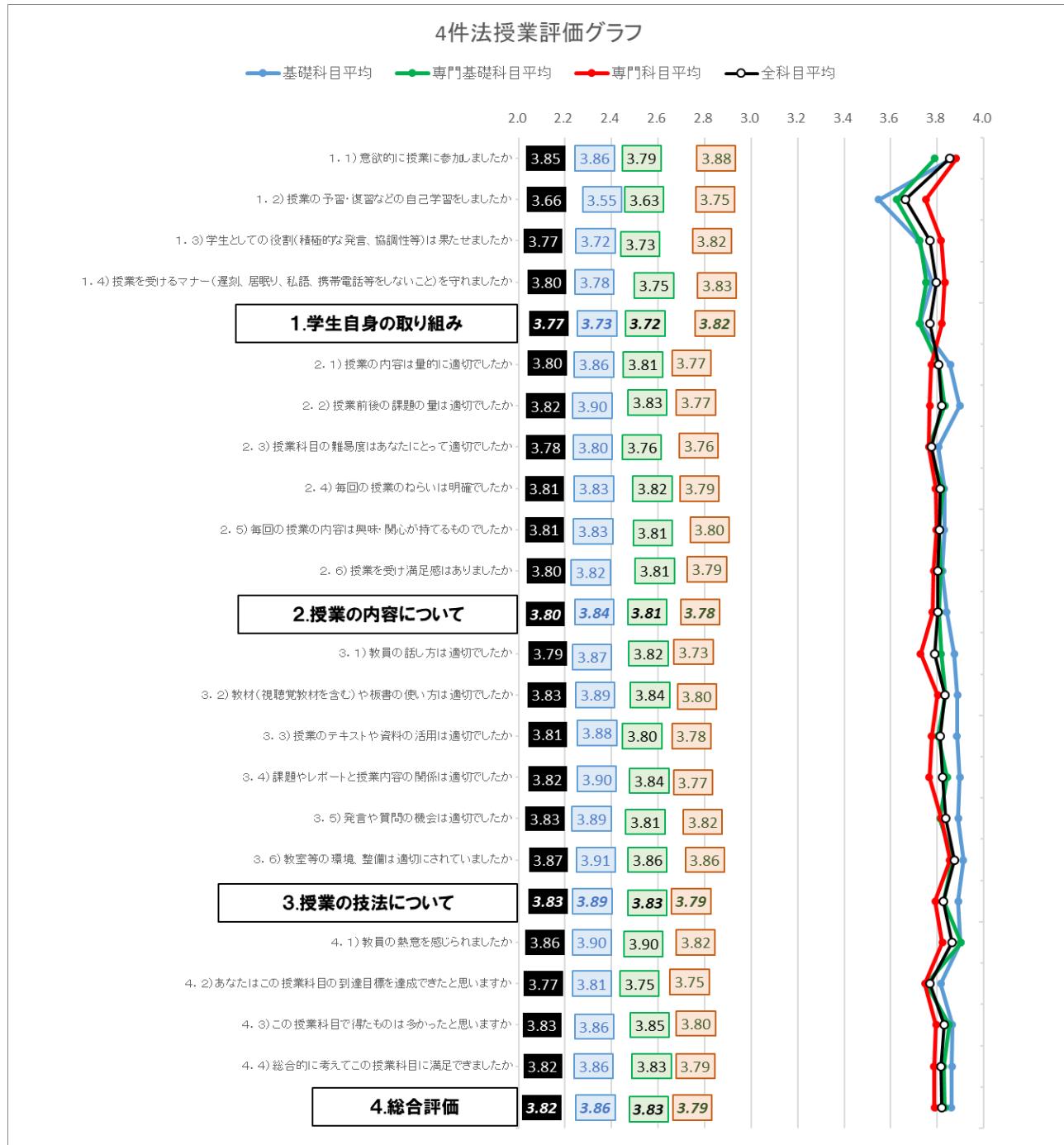
6. この授業科目を履修して、今後改善してほしいと思う点を、その理由とともに書いてください。

ご協力ありがとうございました。

令和7(2025)年度前期 授業評価アンケートまとめ

授業評価対象科目数： 45科目

基礎科目：12 専門基礎科目：12 専門科目：21



令和 () 年度後期 授業改善報告書

授業科目名 :	科目責任者または記入教員氏名 :
(FD 委員会記入欄) 年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>1. 学生に対する回答 (改善策) (受講した学生に向けて記述をお願いします。こちらは原文のまま公開させていただいております。)</p>	
<p>2. 受講している学生の状況や課題等、授業評価アンケートに対するご要望、ご意見等 (FD 委員会宛のご意見)</p>	

令和 年 月 日 () までにご返送願います。

令和7(2025)年度前期・通年 授業改善報告書

1年生

授業科目名：看護の基礎生物	科目責任者または記入教員氏名：竹原 明秀
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目 ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>高校で学んだ「生物」の内容を改めて理解できるように授業を進めていきました。そのため、前回の復習としてスポンスカードの内容を確認するという時間をやや長めに時間を設けました。理解が進んでいる学生にとっては進み方が遅いと感じられ、要点がぼやけていると感じられた可能性があります。重要なポイントを強調するようにとの希望されることも多いようですが、生物の構造と機能は連動し、全ての事柄は繋がっていると思って下さい。つまり、資料で示された図表や専門用語の内容をわかりやすく説明できることが重要だと位置づけて下さい。それに関しては、配付したプリントでは図表の内容を読み取ることが困難だった資料も含まれていました。さらに詳しい説明文を追加することにしています。それらを活用することで自己学習（予習や授業での発言等）を確実に進めることができ、効果的な学修になることを期待しています。</p>	

授業科目名：対人コミュニケーション	科目責任者または記入教員氏名：岡田 実
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目 ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>事前に Google Classroom を通じて配布してあるスライドに要点を記入していただければ、試験対策になると思います。スライドに記入する作業しながら、授業に集中して参加して欲しいと思います。</p>	

授業科目名：看護の基礎数理	科目責任者または記入教員氏名：川崎 敏
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目 ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>回答者全員が満足との回答で、改善点の要望もありませんでした。いまの内容と進め方を軸にさらに幅と深みを広げていけるよう検討していきたいと思います</p>	

授業科目名：社会と福祉	科目責任者または記入教員氏名：上田 耕介
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目 ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>アンケートでは、全項目で平均を上回る高得点となりましたし、感想も、「楽しかった」、「ためになった」というものがほとんどでしたので、安心しました。看護師は、社会の中で暮らす患者さんに最も近い職種です。皆さんがこれからも、社会のことに関心を持ってもらえれば、この授業の目的は果たされたことになります。</p> <p>改善してほしい点があまり書かれていなかったのですが、以下のようなものがありました。①「話が分かるようで分からないうことが多い、複雑に感じ、難しかった」。②「動画とか実践するのとかを取り入れて欲しいなと思いました。理由はずっと座りっぱなしで聞いているだけだと、寝ている人とかがいるからです」。</p> <p>さらにわかりやすい授業にするために参考にしたいとおもいます。「実践」は授業内容と時間から考えて、少し難しいかもしれません、動画の紹介などは取り入れてみたいと考えています。</p>	

授業科目名：看護の基礎化学	科目責任者または記入教員氏名：川崎 雅志
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目 ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>高等学校で履修している学生もあり、授業内容をどの程度のレベルにするか、毎年度悩ましいところです。</p> <p>「生化学」と関連する内容もあり、連動性を持たせられるよう、授業の組み立てをしました。</p> <p>また、演習時間をこれまで以上に設け、授業内容の確認ができるようにしました。</p> <p>期末試験での解答状況は良好でした。</p>	

授業科目名：ケア・スピリット論Ⅰ	科目責任者または記入教員氏名：上田 耕介
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目 ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>清水哲郎先生と上田の2人で担当しましたが、アンケートは全項目で平均以上の高評価であり、感想も、それぞれの担当箇所について、肯定的なものがほとんどでした。</p> <p>「看護のあり方を考えさせられる授業で、自分はこうなりたい、自分だったらこうしたいと思いながら授業に参加することができた」といった感想を見ると、我々2人で、看護師として歩み出す手助けができたかな、と感じます。</p> <p>「改善してほしい点」として、①「もう少し分かりやすくしてほしい」、②「事例や具体的な場面をもっと採り入れてほしい」、③「授業の目的についてもう少し明確にする」、④「コメントレポートを授業の始めから書けるように、表示してほしい」などが挙げられていました。</p> <p>①～③については、全く真逆の感想が多く、どこまで授業中に時間を費やして説明すべきか悩みどころです。さらにわかりやすい授業を目指していきますが、学生の側でも、分からないうことは放置せず、教師に口頭やメールで積極的に質問してください。何が分からないうかを教えてもらえると、教師も助かります。④については、授業をしっかりと最後まで聞いた上でのコメントを求めていたため、そのように設定しています。</p>	

授業科目名：環境生態学	科目責任者または記入教員氏名：竹原 明秀
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目 ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>授業評価に回答頂き、ありがとうございます。皆さんのがこれから学修しようとする専門的な内容とはやや異なる事例を対象とする授業であったため、内容を把握することが難しかったと思います。特に授業の進め方が図表（実験や調査の結果をまとめたもの）を解説することに主眼をおいていたため、説明なしには理解できない場合がありました。わかりやすい資料を利用するこに心がけていくつもりです。これからも図表を多用する授業があるため、それらから様々な情報を読み取れるよう、創造的な学修を行って下さい。</p>	

授業科目名：日本国憲法	科目責任者または記入教員氏名：菊地 洋
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目 ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>今年度も受講生の興味・関心に寄り添うことが出来ていたでしょうか。私たちは、普段の暮らしで『憲法』を意識することは少ないでしょう。しかし、私たちが安全・安心な生活が出来ているのは、国の骨格である憲法がしっかり機能しているからと言えるでしょう。皆さんは、医療従事者として働くことになりますが、それは医療を通じて国民の安全・安心を守るという尊い職責を担うことを意味します。それゆえ、人権に対する意識を研ぎ澄ませてほしいと思っています。講義でいくつかの判例なども扱いましたが、患者さんの尊厳を大切にした医療を心掛けてほしいと願っています。</p> <p>講義中もQRコードを使ったアンケートを実施するなどして、双方向の講義を行うように心がけていますが、すべての単元で実施できるものではありません。講義中に皆さんの声を拾いたいのですが、当たられたくない学生もいるなかで、どのようにして受講生の声を拾うかは、今後も検討したいところです。</p>	

授業科目名：情報リテラシー	科目責任者または記入教員氏名：牛渡 亮
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目 ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>今回の授業評価アンケートでは、すべての項目にわたってきわめて高い評価をいただきました。皆さんにとって有意義な学びを提供できたことにホッとしています。円滑な授業運営にご協力いただき、ありがとうございました。</p> <p>自由回答欄では、PCやプレゼンなど「苦手を克服できた」というコメントをたくさんいただき、大変嬉しく思います。学習とは、単に皆さんの中に多くの知識を詰め込んでいく営みではなく、皆さん自身を今までとは違う人間へと変化させていく営みです。最終授業でお会いした皆さんには、初回授業でお会いした皆さんとは良い意味で別人でした。これからも学びを通じて変化する自分自身を楽しんでいただきたいと思います。</p> <p>なお、改善を希望する点として、学生同士で意見交換できる時間を増やしてほしいというコメントがありました。情報処理室の環境がグループワークに適していないため、調査に関するグループワークを除くと個人作業を中心とする授業内容でしたが、次年度に向けてどのような工夫ができるのか考えてみたいと思います。</p>	

授業科目名：生涯発達論	科目責任者または記入教員氏名：吹田 夕起子
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>総合評価は 3.90 と高評価であり、授業に対する満足度が高い結果でした。「乳児期から老年期まで生涯にわたっての発達課題や成長の特徴を学び得ることができた」「乳児期、幼児期、学童期や成人期、老年期などの特徴を理解することができた」「自分自身がどのような過程で成長してきたのかを知ることができたので楽しかった」「動画を活用したりなどの工夫がされていて理解しやすくてよかったです」「説明がわかりやすく、内容理解がしやすかった」などの意見がたくさんありました。</p> <p>今後改善してほしい点として、「資料の文字が小さくて少し見づらい部分がある」「想像できないため、もう少し絵や画像を増やして欲しい」といった意見がありましたので、学生が理解しやすいように授業資料や授業内容の検討に努めています。</p>	

授業科目名：形態機能学	科目責任者または記入教員氏名：遠山 稔二郎
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>率直で貴重な指摘、ありがとうございます。諸君の意見は謙虚に受けたいと思います。</p> <p>さて、高校時代までは、60 分授業しか経験してこなかった諸君が、90 分授業を、前期の短い期間で 30 コマ受講したこと、峠を一つ超えたわけです。大いに、自信を持ってください。皆さんはこれから専門科目での「インデックス」を習得したわけです。</p> <p>さて、過密な授業内容への指摘が多くありました。これは、全体のカリキュラム構成で決定されている事なので、私の裁量ではどうにもなりません。ご理解下さい。</p> <p>話し方の改善や、スライド移行の早すぎる件については、その場で「ストップ」のサインを出して頂けると改善できたかも知れません。来年度の講義開始時に、前もって、このことを受講者に伝えるようにします。設備上の問題（マイクの音量）などについてはできるだけ改善します。</p>	

授業科目名：形態機能学	科目責任者または記入教員氏名：三浦 靖彦
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>高い評価をいただき、こちらの教育意図が伝わっていると思い安堵いたしました。しかし、その中でも若干低めの項目において、さらに高い評価をいただけるよう、マイナーチェンジを図っていきたいと思います。もともと理解・記憶が主体の科目であり、国家試験に出ることもあるため、量が多いという指摘もいただきましたが、どうしても網羅的な授業になりますが、その中でも、私の臨床医として経験談や、看護師として知っておいたことが良いと思われることなどを、授業とは少し脱線してでもお話を入れていますので、“トリビア”として覚えておいていただけると幸いです。</p> <p>今後も、もっと興味を持って参加していただけるような授業の組み立てを考えていこうと思います。</p>	

授業科目名：看護学概論	科目責任者または記入教員氏名：土田 幸子
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>最初の専門科目であり、ナインゲールの「看護覚え書き」の学習には、関心の高さがうかがえたが、担当以外の項目の熟読までには至っていなかった。全体として、看護学の導入としてもっと関心が高められるよう工夫していきたい。</p>	

授業科目名：基礎看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：永井 瞳子
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>看護技術を初めて学ぶ科目で、コミュニケーション・感染予防・ベッドメーキング・体位変換・車椅子・ストレッチャーの移動などを具体的に演習も通して学んでいただきました。相手の立場になって関わる姿勢や観察力なども学べたという意見も複数ありうれしく思います。これからも、わかりやすい説明を意識し、演習の時間や質問する時間なども増やして、看護技術が学べるように取り組んでいきたいと考えます。</p>	

2年生	
授業科目名：家族とジェンダー	科目責任者または記入教員氏名：上田 耕介
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目 ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>評価の点数が、全項目で平均を上回り、「改善すべき点」の指摘もなく、良かった点をたくさん挙げてもらいました。私たちが普通に考えている「家族」とは異なる、さまざまな家族の形に触れたことや、YouTube動画を何度か使ったことなどが、好評のようでした。</p> <p>家族とジェンダーは、看護にとっても、社会全体にとっても、重要な領域です。固定観念にとらわれず、柔軟な心を持ちながら、今後も、これらの領域について興味を持ち続けてもらえれば、幸いです</p>	

授業科目名：英語II（応用）	科目責任者または記入教員氏名：Lester Ng
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目 ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>Thank you for your hard work this year.</p> <p>I enjoyed teaching you English and listening to your presentations. It was a fun year.</p> <p>Good luck in your future studies!</p>	

授業科目名：疾病治療論IV（小児）	科目責任者または記入教員氏名：高橋 明雄
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・ 専門基礎科目 ・専門科目・統合科目	
<p>学生の皆さんには熱心で授業に集中していたと思います。</p> <p>講義に使うスライドや資料は、皆さんの意見を参考にして、量が多すぎないように、内容も整合性がとれるように整理したいと思います。</p>	

授業科目名：疾病治療論 II	科目責任者または記入教員氏名：高谷 俊一
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>外科学総論の 手術侵襲 炎症 感染症 腫瘍 救急蘇生 術前管理 術後合併症 食道 胃 十二指腸 大腸 肝臓 胆道 膵臓 肺 呼吸器疾患など 外科学の疾患診断外科治療などすべてを 5回の講義で説明しなければならず 医学生でも2年間にわたって講義を受けることをすべて 短期間に説明するのは 非常に困難です。加えて看護師国家試験も年々難しくなっており それに対応しなければならず 大変です。 講義内容が難しくなり、内容が多すぎるのは仕方がないと思っています。</p>	

授業科目名：臨床薬理学	科目責任者または記入教員氏名：三浦 靖彦
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>高い評価をいただき、こちらの教育意図が伝わっていると思い安堵いたしました。しかし、その中でも若干低めの項目において、さらに高い評価をいただけるよう、マイナーチェンジを図っていきたいと思います。</p> <p>もともと理解・記憶が主体の科目であり、国家試験に出ることもあるため、どうしても網羅的な授業になりがちですが、その中でも、私の臨床医として経験談や、看護師として知っておいたことが良いと思われることなどを、授業とは少し脱線してでもお話を入れていますので、“トリビア”として覚えておいていただけると幸いです。</p> <p>今後も、もっと興味を持って参加していただけるような授業の組み立てを考えていこうと思います。数点、改善点をご指摘いただきました。授業中にスライドや配布資料に追加項目を話すことが時々ありますが、事前の準備をもっとしっかりとやって、当日の補足がないよう気を付けたいと思います。</p> <p>また、質問に対する回答もクラスルームで送ってほしいというご希望もいただきましたが、授業科目に関係のない質問も多く、かつ個人的な内容も含まれるため、現時点では配布することは考えていませんので、興味のある回答については、メモを取るなどご自身でも積極的に取り組んでいただければと思います。</p>	

授業科目名：臨床栄養学	科目責任者または記入教員氏名：山崎 久美子
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>意欲的に授業に参加し、授業の進行にご協力いただきました。ありがとうございます。また、授業評価アンケートにご協力くださったみなさま、ありがとうございます。この授業科目を履修してよかったですと思った点とその理由を知ることが出来ました。このことは来年度も継続して実施します。</p> <p>この授業科目を履修して今後改善してほしいと思う点として「授業がわかりにくかった」とのご意見がありました。ねらいを明確にして授業をすることで、受講後に「得られたもの」が実感できるようにしていきます。また、授業の終わりに「わかったかどうか」を確認します。もしも、みなさんが「わからない」と思った時は、そのままにせず質問する、自分で調べてみてから私に確認していただけるとありがとうございます。みなさんの行動によりみなさんの「わからないこと」に私が気付くことが出来ます。ひとりの行動が全員への貢献になります。ご協力をお願ひいたします。</p>	

授業科目名：成人看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：石井 真紀子
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>授業への意欲、自己学習（予習・復習）、学生としての役割の遂行、授業中のマナーなどの授業に参加する姿勢（態度）の点数が専門科目の平均と比較して低かったです。特に学生としての役割遂行が低い理由には、グループワークに建設的に参加できていないと皆さんが認識していることが影響していると捉えました。皆さん1人1人が達成感の得られるグループワークの持ち方を担当教員として検討する必要性を認識しました。</p> <p>よかったですと思う点（自由記載）を見ると、教員が伝えたい強調した内容が皆さんに届いていることがわかりました。これからもわかりやすい授業を心がけていきたいと考えています。</p>	

授業科目名：看護過程論	科目責任者または記入教員氏名：土田 幸子
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>今年度は、グループ担当教員を配置し、個人学習を中心に展開した。2事例の展開ができ、学生の理解度は向上できたと考える。しかし、事前学習への取り組みが低く、教員への声がかけにくいなどのコメントがあったことから、定期的なグループ毎の進捗助教の確認や、解説の時間を設けるなどが必要であったと考えている。</p>	

授業科目名：小児看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：濱中 喜代
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>ご回答ありがとうございました。7割弱の学生からの回答がありました。全体に専門科目と同様な評価でした。自由記載には「健康教育を実際にやってみて実習へ役立てられると思ったのでよかったです。」「小児の疾病やその看護について、特徴について学ぶことができた」「言葉だけではなく映像を見ることで理解が深まったし想像しやすかったです。」「小児の手術の特徴や感染症、障害やそれらの看護のポイントや家族、子どもの抱えやすい思いやその際の対応の仕方などを学ぶことができたのでよかったです。」「小児看護援助について実際の経験などを踏まえて学ぶことができた点。」等があり、全体に好評であった。</p> <p>健康教育がまだ難しかったという意見1人もあったものの、看護過程を後期に移した関係もあり、その成果を確認してからの検討課題にしたい。</p>	

授業科目名：精神看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：岡田 実
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>事前に Google Classroom を通じてスライドを配布していますので、要点についてはスライドに直接記入していただき、試験対策に役立て欲しいと思います。試験の出題範囲が広くありますが、授業で触れたこと以外から出題されることはありませんので、あくまでスライドを中心に学修を進め、分からぬことは直接聞きにくるか、図書館で調べて理解を進めてください。</p>	

授業科目名：母性看護学援助論	科目責任者または記入教員氏名：橋本 美幸
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>色々な感想をありがとうございます。今年も妊婦や褥婦の身体の変化や新生児の特徴や疾病、治療、家族へのケア等、学べて良かったという声を聴かせていただき、よかったですなと思っています。一方、「テストがむずい（原文のまま）」や「テストを作るときに半数が受かるよう作っていない」などの感想がありました。これについては1つ反論させていただきますが、半数以上の学生さんが試験に合格されています。2つ目に試験が難しいという感想については、理解してもらえると嬉しいのですが、看護師国家試験の合格を視野に入れて試験問題を作っていますので、頑張っていただきたいと思います。期末試験に合格できても国家試験に合格できないと意味がないかなと思っていますので、頑張ってほしいなと思います。</p> <p>このお返事はアンケートに回答してくれた21%の学生さんへの回答になると思います。皆さんは色々なことを感じたり、考えたりしながら勉強をされていると思いますが、それを教えてくださると助かります。改善できることは改善していくみたいと思っていますので、是非、皆さんの意見や感想を教えてください。よろしくお願ひ致します。</p>	

授業科目名：慢性期看護論	科目責任者または記入教員氏名：石井 真紀子
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>丁寧に、わかりやすく、を心がけて授業を行いました。皆さんにそれが伝わっていたとアンケートの内容から理解しました。総合評価の点数が「全科目平均」や「専門科目平均」と比較して高かったことからも、そう判断できると思います。</p> <p>その一方で、紙上事例で展開する看護過程における助言のタイミングについては検討が必要です。また期末試験の時期が近づいてからの課題は皆さんの負担であることから、時期を検討します。</p> <p>この科目は回数が多く学修内容も豊富です。これからも「わかりやすく」を心がけ、丁寧な授業を行っていきます。</p>	

授業科目名：療養援助技術論	科目責任者または記入教員氏名：永井 瞳子
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>一年次の基礎看護技術論・生活援助技術論に続き、診療の補助技術に該当する様々な看護技術を学べた科目であったことが、皆さんからのたくさんの意見から感じ取ることができました。また、実習に直接つながる内容であることからも、皆さんには熱心に取り組んでもらったと思っています。一方で、練習日を増やすことや、実技試験の評価について統一をしてほしいなどの意見もありましたので、教員間で調整して改善していきたいと考えています。</p>	

授業科目名：老年看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：吹田 夕起子
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>「高齢者疑似体験を通して、高齢者の身体の状態について理解できた」「退院パンフレットを作成して、グループごとに交流しあったことが良かった」「高齢者に特有の病気の症状や看護、施設についてわかって良かった」など授業に対するご意見ありがとうございました。授業を履修してよかったですと思う点に、高齢者疑似体験やパンフレット作成での学びが多く挙げられていましたので、今後も体験学習を取り入れて教授していきたいと思います。</p> <p>今後改善してほしい点として、「持ち運びやすいので、電子のレジュメも配布して欲しい」とのご意見がありました。授業資料については、書き込みしやすいように印刷して配布していますが、Classroom での資料の掲示についても検討していきます。</p>	

3年生

授業科目名：疫学・保健統計 I	科目責任者または記入教員氏名：伊藤 僚子
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>本講義は、高校までの統計学の復習も含めているために内容量が多くなっておりま す。疫学は、初めて聞く内容が次々と出てくるハードな講義です。昨年度は1日2コマ で実施しましたが、昨年度の状況から判断し、本年度は1日3コマでも問題がないと判 断して3コマにしてみました。が、結果的に「1日3コマ連續はきつい」という声が上 がりました。十分に理解ができない学生が増えても困りますので、今後はなるべく1日 3コマ連續を避けたほうがよさそうです。</p>	

授業科目名：保健医療福祉行政論 I	科目責任者または記入教員氏名：齋藤 昭彦
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>評価結果は、全科目、専門基礎科目をすべての項目で上回っており、また、「よかつ たと思う点」についての記述内容からも「概ね良好」であったと自己評価します。 なお、「今後の改善してほしいと思う点」については、学生の学修姿勢の問題と考え ますので、真摯に受講することを望みます。</p>	

授業科目名：公衆衛生看護学概論	科目責任者または記入教員氏名：佐藤 公子
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>授業で声が聞き取りにくいという意見がありましたのでマイクの音量を上げて改善し ます。なお、学生に対して質問の意図が分からぬという意見もいただきましたので修 正していくたいと思っています。 音読についても意見がありましたが、音読は、黙読で起りがちな読み飛ばしを防 ぎ、文章を丁寧に読むことで内容を深く理解できるという利点から取り入れています。 また、読む負担を軽減するために1段落から2段落といった短いセンテンスで音読をお 願いしているつもりです。コミュニケーション能力の向上にも役立つので身に着けてい ただきたい技術の一つです。良い点が悪い点よりも多くあると思います。</p>	

授業科目名：公衆衛生看護活動論Ⅰ (ライフサイクル別)	科目責任者または記入教員氏名：佐藤 公子
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>公衆衛生学概論にもありましたが、分かりやすい質問に変えていきたいと思います。また、PPT の赤字と青字の意味が分からぬという意見もありましたが、色に意味があるわけではありません。赤字ばかりだと集中力にかけてくるので青字も入れてアクセントをつけているだけです。また、テスト範囲の説明については、クラスルームで事前に配信しています。</p> <p>評価に含まれない提出物を出すので重要さが書けてしまったという意見がありました。確かに、多くの時間を課題に費やすため、評価に入れてほしいという思いは分かります。ただ、課題を授業だけでは受け身なので、習ったところの理解を深める意図で課題を出しています。理解していただきたいと思います。</p> <p>過密なスケジュールで時間割がすっきりしておらず、進度も早いので混乱したかと思います。看護と同時に走っているので過密になりがちですが、意見を参考に改善していきたいと思います。</p>	

授業科目名：保健医療福祉連携論	科目責任者または記入教員氏名：越納 美和
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>全科目平均および専門科目平均と比べて、これまでより評価が高い項目が多かったと思います。これは、アンケートに回答にあるようにグループワークで様々な課題を取り組めることにより連携について理解することができたと言えます。また、アクティブラーニングにおいては活発な意見交換がなされたことから、学生の主体性を引き出すことができたと考えます。</p> <p>改善点はグループ間の差を少なくするため、協調性をもって取り組めるように課題や役割を明確にしていきます。</p>	

授業科目名：がん看護論	科目責任者または記入教員氏名：石井 真紀子
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>総合評価の点数が「全科目平均」や「専門科目平均」と比較して高かったこと、「今後もこの授業を続けてほしい」という感想を励みに、がん看護の重要性を伝えられるよう精進して参ります。その一方で「うるさく授業に集中していない生徒が多くいた」という意見もありました。真剣に授業に参加している方への配慮が足りなかつたと反省しております。今後の課題といたします。</p>	

授業科目名：公衆衛生看護活動論 II (問題・課題別)	科目責任者または記入教員氏名：佐藤 公子
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>授業で課題を出す意図は、授業内容の復習と理解の深化、知識の定着、そして自主的な学習習慣の形成を促すことです。また、不適切な言葉で夢を否定された気持ちになつたと感じた学生がいたので今後言動に気を付けていきたいと思います。</p>	

4年生	
授業科目名：保健医療福祉行政論II (実践・演習)	科目責任者または記入教員氏名：佐藤 公子
(FD 委員会記入欄) 4年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>講義と演習の評価配分が不公平だという意見がありました。今後は、演習と講義のバランスを考えた授業構成し改善していきたいと思います</p> <p>資料についても、学生に授業への興味を持たせ、参加を促すための試みや工夫していきたいと思います。</p>	

授業科目名：看護管理論	科目責任者または記入教員氏名：土田 幸子
(FD 委員会記入欄) 4年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>4年次の授業で、就職活動や就職後に役立てられるよう工夫したことが、評価につながったと考えている。今後も現場の現状を踏まえ、より実践的な内容を取り入れていきたい。</p>	

授業科目名：認知症ケア論	科目責任者または記入教員氏名：吹田 夕起子
(FD 委員会記入欄) 4年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>認知症の人に対する看護の仕方や関わり方を学ぶことができた、動画を見る機会があり、認知症高齢者やその家族の生活についてイメージしやすかった、毎回の課題の量や内容が適切で自ら学ぶ姿勢が身についたように感じた、認知症患者に対する看護師としての関わり方や施策について学ぶことができたなど授業に対するご意見ありがとうございました。</p> <p>今後の改善に対するご意見はありませんでしたが、自己学習を促す工夫などを今後も検討していきます。</p>	

授業科目名：感染看護論	科目責任者または記入教員氏名：井上 都之
(FD 委員会記入欄) 4年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
4年生の科目ですので、ヒトと微生物の相互作用についての真理の理解、感染看護における実用性、国家試験の準備を念頭に授業を組み立てています。そういった観点で、感想をいただいてありがたいと思いますし、そういうところを更に充実できるよう工夫したいと思います。	

授業科目名：地域・在宅看護技術論	科目責任者または記入教員氏名：越納 美和
(FD 委員会記入欄) 4年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>全科目平均および専門科目平均と比べて、これまでより評価が高い項目が多かったと思います。これは、アンケートの回答にあるようにロールプレイにより課題や弱点が明確になり、対応力やコミュニケーション力が向上としたと言えます。また、アクティブラーニングにおいては活発な意見交換がなされたことから、学生の主体性を引き出すことができたと考えます。</p> <p>改善点はロールプレイにおける学生間の評価表についてICTなど(Google Classroom)を活用するように検討します。</p>	

授業科目名：災害看護論	科目責任者または記入教員氏名：千島 佳也子
(FD 委員会記入欄) 4年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>講義だけでなく、グループワークでのアウトプットを多めにした講義デザインとしました。多くの生徒の方々が積極的な姿勢を見せてくださいましたが、一部の方の消極的な態度がやや気になりました。</p> <p>東日本大震災で大きな被害を受けた地域での災害看護の講義は特別なものがあると感じております。これから時代は災害時に院外に出ていくだけでなく、院内の患者さん、同僚を守るための行動を一職能人としてできるようになることが求められます。今後も様々な立場で災害看護に関わると思って、立派な看護師になってください。</p>	